

第1学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

- 1 主 題 生命のすばらしさ D・(17)  
 2 資 料 名 「まりちゃんと あさがお」 (小学生の道徳)  
 3 ね ら い

種から栽培して花を咲かせた朝顔が、やがて新しい命を生み出していくことを知ったまりちゃんの思いから、生命のすばらしさを感じ取り、生命を大切にしようとする道徳的心情を育む。

- 4 人権教育の内容 生命の尊厳についての学習 2－(1)－ア  
 5 展 開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 本時のめあてを知る	○「いのちってすごいね」ということについて考えよう。	○生活科朝顔の観察を思い出させる。
2 資料を読む (動作化を通して朝顔を育てていたまりちゃん(主人公)の気持ちに共感する。)	○ 毎朝、水やりをするまりちゃんの様子を演じてみよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早く大きくなってね。</li> <li>・ たくさん飲んでね。</li> <li>・ 元気に育って、きれいな花を咲かせてね。</li> </ul>	○自分たちも育てていることを想起させることでロールプレイすることに安心感を抱かせ、主人公の気持ちに共感しやすくさせる。
3 あさがおの花が咲いた時としぼんだ時の主人公の気持ちを考える。	○ 咲いた時 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やったー 咲いたー。</li> <li>・ 自分のお花はこんな色なんだ。</li> <li>・ 育ててきてよかった。</li> </ul> ○ しぼんだ時 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ えっ、どうして？</li> <li>・ ずっと咲いていてほしかった。</li> <li>・ かわいそう。残念。</li> </ul>	○咲いた時としぼんだ時を対比することで、主人公の心情をはっきりと捉えさせる。
4 おばあちゃんの話聞いて、生命の連続性を感じ取った主人公に共感する。	「いのちは、つながっていくんだな。」とつぶやいたまりちゃんは、どんなことを考えたのでしょうか。	○自分たちが育てているあさがおを想起させ、おばあちゃん言葉を確認し、主人公の心情に共感させる。
5 いのちの連続性と生きることのすばらしさを共感する。	○ いのちのつながりについて考えてみよう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビオトープにメダカの赤ちゃんがいた。</li> <li>・ たんぼぼの綿毛があった。</li> <li>・ せみのぬけがらがあつた。</li> <li>・ 妹が生まれた。</li> </ul>	○別冊道徳ノートの赤ちゃんの写真を提示し、人間も赤ちゃんを産んで生命をつないでいくことを説明する。
6 学習を振り返る。	○「いのちってすごいね」と思ったことについてノートにまとめる。	○道徳ノートに記入させる。